

運用報告書

DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ(ブラジルリアルコース)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信 海外／債券
信託期間	信託期間は2009年10月29日から2019年10月29日までとします。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。
主要運用対象	主として円建ての外国投資信託である「ケイマン エマージング ソブリン ファンド クラス (BRL)」の投資信託証券へ投資を行います。また、証券投資信託であるDIAMマネーマザーファンド受益証券への投資も行います。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	決算日（原則として毎月5日。）に、経費控除後の利子配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。原則として利子配当等収益等を中心に安定分配をめざします。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。また、毎年1月および7月の決算時には、基準価額水準を勘案し、安定分配に加えて委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。

第16期	〈決算日	2011年5月6日〉
第17期	〈決算日	2011年6月6日〉
第18期	〈決算日	2011年7月5日〉
第19期	〈決算日	2011年8月5日〉
第20期	〈決算日	2011年9月5日〉
第21期	〈決算日	2011年10月5日〉

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ(ブラジルリアルコース)」は、2011年10月5日に第21期の決算を行いました。

ここに、第16期～第21期中の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

〈運用報告書に関するお問い合わせ先〉

コールセンター：0120-506-860

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで
お客様のお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

DIAMアセットマネジメント

東京都千代田区丸の内3-3-1

(URL) <http://www.diam.co.jp>

D I A M新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ〈ブラジルリアルコース〉

■設定以来の運用実績

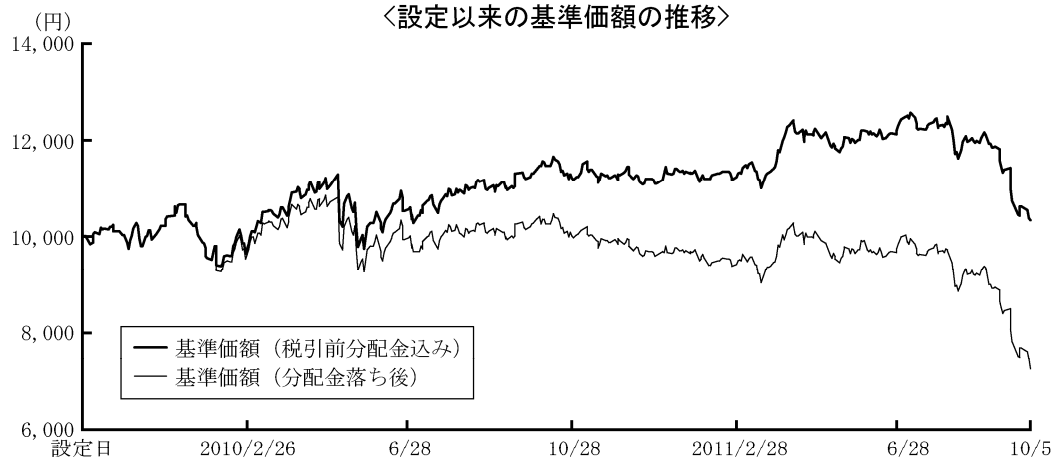
作成期	決算期	基準価額			投資信託 組入比率	純資産 総額
		(分配落)	税金 込み	期騰 落率		
第1作成期	(設定日) 2009年10月29日	円 10,000	円 —	% —	% —	百万円 —
	1期(2010年2月5日)	9,276	120	△ 6.0	98.3	11,881
	2期(2010年3月5日)	9,849	120	7.5	97.5	15,004
	3期(2010年4月5日)	10,569	120	8.5	97.5	17,671
第2作成期	4期(2010年5月6日)	10,818	120	3.5	97.3	19,998
	5期(2010年6月7日)	9,684	120	△ 9.4	99.0	18,892
	6期(2010年7月5日)	9,689	150	1.6	99.2	18,913
	7期(2010年8月5日)	10,062	150	5.4	99.0	21,281
	8期(2010年9月6日)	10,081	150	1.7	99.1	23,414
第3作成期	9期(2010年10月5日)	10,260	150	3.3	99.1	25,652
	10期(2010年11月5日)	10,150	150	0.4	99.2	28,198
	11期(2010年12月6日)	9,833	150	△ 1.6	99.3	30,100
	12期(2011年1月5日)	9,658	150	△ 0.3	98.6	32,299
	13期(2011年2月7日)	9,392	160	△ 1.1	99.3	35,060
	14期(2011年3月7日)	9,521	160	3.1	99.2	43,845
第4作成期	15期(2011年4月5日)	9,932	160	6.0	99.2	54,106
	16期(2011年5月6日)	9,864	160	0.9	99.2	64,629
	17期(2011年6月6日)	9,722	160	0.2	99.4	75,585
	18期(2011年7月5日)	9,875	160	3.2	98.7	88,886
	19期(2011年8月5日)	9,710	160	△ 0.1	99.2	103,752
	20期(2011年9月5日)	8,996	160	△ 5.7	99.4	104,605
	21期(2011年10月5日)	7,238	160	△17.8	99.4	87,083

(注1) 設定日の基準価額は、設定当初の投資元本です。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注3) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

〈設定以来の基準価額の推移〉



■過去6ヶ月間の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		投資信託受益証券 組 入 比 率
		騰 落 率	率	
第16期	(期 首) 2011年 4 月 5 日	円 9,932	—	% 99.2
	4 月 末	10,097	1.7	97.5
第17期	(期 末) 2011年 5 月 6 日	10,024	0.9	99.2
	(期 首) 2011年 5 月 6 日	9,864	—	99.2
第17期	5 月 末	9,716	△ 1.5	96.3
	(期 末) 2011年 6 月 6 日	9,882	0.2	99.4
第18期	(期 首) 2011年 6 月 6 日	9,722	—	99.4
	6 月 末	9,914	2.0	97.7
第19期	(期 末) 2011年 7 月 5 日	10,035	3.2	98.7
	(期 首) 2011年 7 月 5 日	9,875	—	98.7
第19期	7 月 末	9,675	△ 2.0	99.5
	(期 末) 2011年 8 月 5 日	9,870	△ 0.1	99.2
第20期	(期 首) 2011年 8 月 5 日	9,710	—	99.2
	8 月 末	9,333	△ 3.9	97.7
第21期	(期 末) 2011年 9 月 5 日	9,156	△ 5.7	99.4
	(期 首) 2011年 9 月 5 日	8,996	—	99.4
第21期	9 月 末	7,668	△14.8	97.3
	(期 末) 2011年 10 月 5 日	7,398	△17.8	99.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

■第16期～第21期の運用経過（2011年4月6日から2011年10月5日まで）

《投資環境》

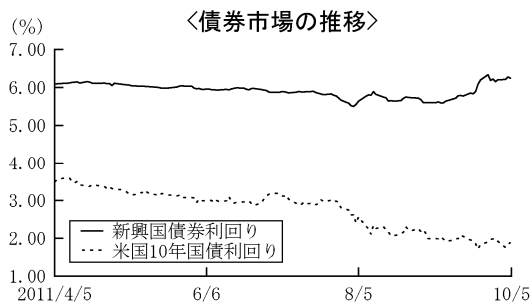
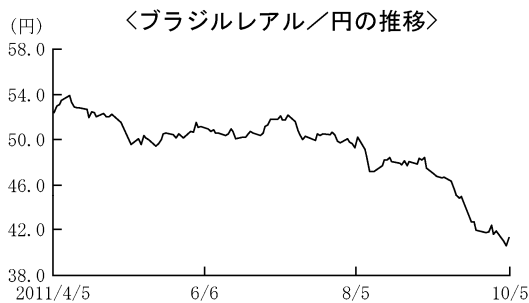
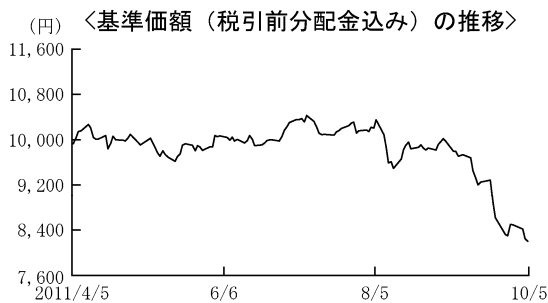
新興国債券市場

当作成期の新興国債券市場のパフォーマンスは先進国債券市場を下回り、新興国債券スプレッド（米国債との利回り格差）は拡大しました。当作成期前半は、リビアなど中東・北アフリカにおける政情不安が続き、投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどからスプレッドは拡大しました。当作成期の半ばは、ギリシャやその他欧州周辺国の債務問題への懸念が高まりましたが、EU（欧州連合）などによるギリシャ向け金融支援の前提となる中期財政再建計画がギリシャ議会で承認されると、債務問題に対する警戒感が和らぎ、スプレッドは一時縮小しました。当作成期の後半は、欧州の債務問題が深刻化し、金融不安が高まったことや、米国で国債の格付が引き下げられたことが市場心理の悪化につながり、スプレッドは急速に拡大しました。世界的な景気の下振れリスクが意識されたことも、スプレッドの拡大要因となりました。

当作成期のブラジルレアル/円相場は、円高レアル安となりました。当作成期前半は、商品市況が大幅に下落したことなど受け、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、円買いレアル売りが優勢となりました。当作成期の半ばは、ギリシャの財政問題に対する懸念が和らいだ局面でリスク回避姿勢が後退し、円売りレアル買いが優勢となりました。しかしその後は、ブラジル政府が通貨デリバティブ取引への課税を中心とするレアル高の抑制策を発表したことなどから、レアル売りが強まりました。当作成期の後半は、世界的な景気減速懸念や欧州の金融不安を背景に、レアルは対円で急落しましたが当作成期末にかけては、ブラジル中央銀行が急速なレアル安の阻止を目的に、レアル買い米ドル売りの介入を実施したことなどから、レアル売りに歯止めがかかりました。当作成期末時点のレアル/円相場は、1レアル＝41円28銭となりました。

国内短期金融市場

日銀は政策金利である無担保コール翌日物金利の誘導目標を、0～0.1%程度で維持しています。このため、3ヵ月物国庫短期証券は0.1%程度での安定した推移となりました。



※新興国債券利回りはJ Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスの最終利回りです。
 ※J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ.P.モルガン・チェース・アンド・カンパニーに帰属します。

<第16期>

期首	期中高値	期中安値	期末
2011. 4. 5	2011. 4. 11	2011. 4. 19	2011. 5. 6
9,932円	10,271円	9,838円	10,024円 (分配金込み)

<第17期>

期首	期中高値	期中安値	期末
2011. 5. 6	2011. 6. 1	2011. 5. 16	2011. 6. 6
9,864円	9,913円	9,457円	9,882円 (分配金込み)

<第18期>

期首	期中高値	期中安値	期末
2011. 6. 6	2011. 7. 4 2011. 7. 5	2011. 6. 17	2011. 7. 5
9,722円	10,035円	9,576円	10,035円 (分配金込み)

<第19期>

期首	期中高値	期中安値	期末
2011. 7. 5	2011. 7. 8	2011. 7. 19	2011. 8. 5
9,875円	9,945円	9,604円	9,870円 (分配金込み)

<第20期>

期首	期中高値	期中安値	期末
2011. 8. 5	2011. 8. 5	2011. 8. 12	2011. 9. 5
9,710円	9,710円	8,852円	9,156円 (分配金込み)

<第21期>

期首	期中高値	期中安値	期末
2011. 9. 5	2011. 9. 5 2011. 9. 6	2011. 10. 5	2011. 10. 5
8,996円	8,996円	7,398円	7,398円 (分配金込み)

《運用経過》

ケイマン エマージング ソブリン ファンド クラス (BRL) の組入比率は、原則として高位を維持し、D I A Mマネーマザーファンドへの投資も行いました。

基準価額の推移

当作成期末の基準価額は7,238円となりました。第16期から第21期までの1万口当たりの収益分配金合計額960円を加算すると8,198円となり、前作成期末に比べ17.46%下落しました。

基準価額の騰落要因

ケイマン エマージング ソブリン ファンド クラス (BRL) の基準価額が下落したため。

— ケイマン エマージング ソブリン ファンド クラス (BRL) —
基準価額の推移

当作成期末の基準価額は前作成期末に比べ17.03%下落しました。

基準価額の騰落要因

新興国債券利回りの上昇（価格は下落）がマイナス要因となりました。また、新興国債券と米国債券とのスプレッドは拡大しました。

ブラジルと米国との金利差を反映し、ポートフォリオにおけるブラジルリアルでの為替ヘッジプレミアムを獲得したことはプラス要因となりました。

ブラジルリアル/円相場については、円高ブラジルリアル安となったことが、マイナス要因となりました。

DIAMマネーマザーファンド

基準価額の推移

当作成期末の基準価額は10,035円となり、前作成期末に比べ0.24%上昇しました。

基準価額の騰落要因

コール・ローン等の短期金融商品を活用しつつ、国庫短期証券、政府保証債券等を組入れ、安定的な利子等収益を確保したこと。

収益分配金

当作成期の収益分配金につきましては、主に利子・配当等収益より運用実績等を考慮し、1万口当たり160円とさせていただきます（当作成期合計分配金額960円）。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配金実績（1万口当たり）

第16期	(2011. 5. 6)	分配金	160円
第17期	(2011. 6. 6)	分配金	160円
第18期	(2011. 7. 5)	分配金	160円
第19期	(2011. 8. 5)	分配金	160円
第20期	(2011. 9. 5)	分配金	160円
第21期	(2011. 10. 5)	分配金	160円
当作成期合計分配金			960円

《今後の投資環境および運用方針》

当ファンドでは、引き続きケイマン エマージング ソブリン ファンド クラス（BRL）を高位に組入れることを基本とした運用を行い、高水準の利子収入の獲得と中長期的な信託財産の成長を目指します。また、DIAMマネーマザーファンドへの投資も行います。

ケイマン エマージング ソブリン ファンド クラス（BRL）

当ファンドは、新興国債券市場への投資により、新興国債券スプレッド等からもたらされる利回りを享受します。更にブラジルレアルで為替ヘッジを行い、対米ドルとの短期金利差及び対円での為替変動を収益につなげ、中長期的な信託財産の成長を図ることを目指します。

投資環境については、新興諸国は中長期的には相対的に良好な経済環境にあると考えています。しかし足元では、欧州のソブリンリスク（国の信用力に対するリスク）の深刻化、米国景気の悪化懸念等から、世界的に市場の変動性が高まっています。政策当局の今後の対応等により、市場動向が大きく変わる局面も考えられ、より慎重に市場動向を見極める必要があります。

このような不確実性の高い状況においては、国別配分や銘柄選択が重要であると考えており、これらに引き続き注力していく方針です。

ポートフォリオの国別配分では、ブラジルのファンダメンタルズは依然としてしっかりしており、安定的なスプレッド水準が維持されるところと考えています。また、コロンビアもリスク対比で魅力度が高いと見ています。一方、フィリピンは財政収支の観点から、アンダーウェイトを維持していく方針です。

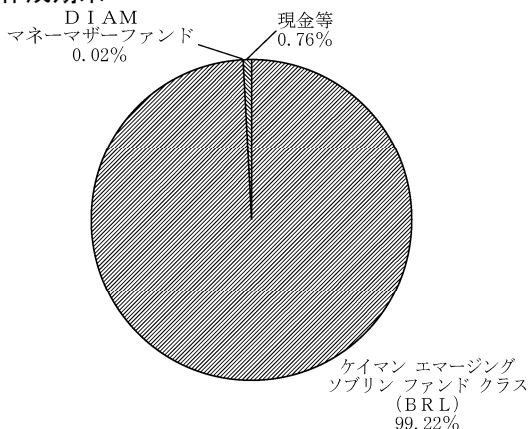
D I A M マネーマザーファンド

日本では物価の下落が続いています。日銀は引き続き緩やかな物価の上昇が見込めるまでは実質的なゼロ金利政策を維持する方針を示していることから、長期間に亘って0～0.1%程度の政策金利が維持されると考えられます。

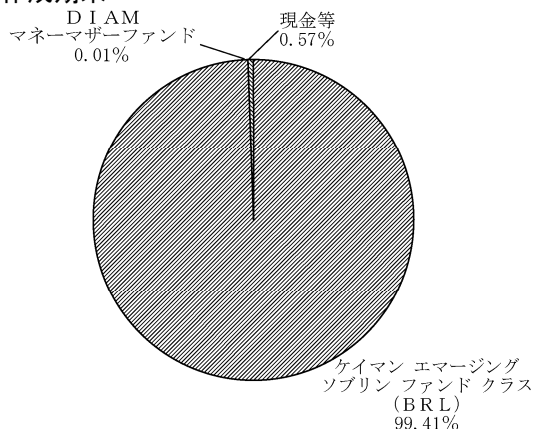
引き続き、国庫短期証券や政府保証債券等の比較的风险の少ない債券を中心に投資を行い、安定的な利子等収益の確保を目指します。

ポートフォリオ構成 ※比率は純資産総額に対する割合です。

前作成期末



当作成期末



■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用の明細

項 目	第16期～第21期
(a) 信託報酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 銀 行)	52円 (21) (30) (1)
(b) 売買委託手数料 (新株予約権付社債(転換社債))	0 (0)
(c) 保管費用等	0
合 計	52

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料及び保管費用等は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

$$(a) \text{ 信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \frac{\text{経過日数}}{365}$$

$$(b) \text{ 売買委託手数料} = \frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$$

$$(c) \text{ 保管費用等} = \frac{\text{期中の保管費用等}}{\text{期中の平均受益権口数}}$$

(注2) 保管費用等には、監査報酬等が含まれております。

(注3) 各項目ごとに円未満は四捨五入しております。

■売買及び取引の状況（2011年4月6日から2011年10月5日まで）
投資信託受益証券

		第 16 期 ～ 第 21 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
外国 （邦貨建）	ケイマン エマージング ソブリン ファンド クラス（BRL）	6,942	63,967,500	172	1,584,189

（注）金額は受渡代金です。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2011年4月6日から2011年10月5日まで）
期中の親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

■利害関係人との取引状況等（2011年4月6日から2011年10月5日まで）
期中の利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第 3 作 成 期 末	第 4 作 成 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
	口	口	百万円	%
ケイマン エマージング ソブリン ファンド クラス(BRL)	5,595,333	12,365,816	86,573	99.4
合 計	5,595,333	12,365,816	86,573	99.4

（注）比率欄は純資産総額に対する比率です。

(2) 親投資信託残高

	第 3 作 成 期 末	第 4 作 成 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
D I A M マネーマザーファンド	10,530	10,530	10,566

（注）親投資信託合計の受益権口数は233,876千口です。

<補足情報>

■D I A Mマネーマザーファンドの組入資産の明細

(1) 国内新株予約権付社債（転換社債）

銘 柄		2011年10月5日現在	
		額面金額	評価額
第1回	野村総合研究所 転換社債	10,000	9,830
第20回	シャープ転換社債	10,000	9,865
合 計	金額 銘柄数・<比率>	20,000 2銘柄	19,695 <8.4%>

(注) 評価額欄の〈 〉内は、2011年10月5日現在のマザーファンド純資産総額（234,697千円）に対する評価額の比率です。

(2) 公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	2011年10月5日現在						
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	80,000	79,993	34.1	—	—	—	34.1
地方債証券	31,780	31,849	13.5	—	—	—	13.5
特殊債証券	40,000	40,330	17.2	—	—	—	17.2
普通社債証券	54,300	54,626	23.3	—	—	—	23.3
合 計	206,080	206,800	88.1	—	—	—	88.1

(注) 組入比率は、2011年10月5日現在のマザーファンド純資産総額（234,697千円）に対する評価額の比率です。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘 柄 名	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
(国債証券)				
第209回 国庫短期証券	—	30,000	29,998	2011/10/24
第211回 国庫短期証券	—	10,000	9,999	2011/10/31
第212回 国庫短期証券	—	10,000	9,999	2011/11/07
第218回 国庫短期証券	—	30,000	29,995	2011/11/28
小 計	—	80,000	79,993	—
(地方債証券)				
第6回 かながわ県民債（7年）	1.040	10,000	10,013	2011/12/27
18年度5回 千葉県公募公債	1.220	10,500	10,504	2011/10/25
19年度 兵庫県市町共同公募債	1.300	11,280	11,332	2012/05/09
小 計	—	31,780	31,849	—
(特殊債証券)				
第314回 政保道路債	1.000	14,000	14,142	2012/12/20
第814回 政保公営企業債券	1.400	13,000	13,091	2012/04/26
第817回 政保公営企業債券	1.300	10,000	10,092	2012/07/25
第8回 政保住宅金融公庫債券	1.300	3,000	3,004	2011/11/21
小 計	—	40,000	40,330	—
(普通社債証券)				
第55回 日本電信電話社債	1.220	9,000	9,092	2012/10/31
第18回 N T T ドコモ社債	1.000	10,000	10,111	2013/03/27
第356回 中国電力社債	1.200	10,000	10,071	2012/09/25
第442回 東北電力社債	1.420	8,700	8,754	2012/06/25
第270回 四国電力社債	1.000	1,300	1,300	2011/11/25
第406回 九州電力社債	1.040	5,300	5,306	2011/12/15
第305回 北海道電力社債	0.380	10,000	9,989	2012/12/25
小 計	—	54,300	54,626	—
合 計	—	206,080	206,800	—

■投資信託財産の構成

2011年10月5日現在

項 目	第 4 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	86,573,080	96.7
D I A M マネーマザーファンド	10,566	0.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,918,877	3.3
投 資 信 託 財 産 総 額	89,502,523	100.0

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2011年5月6日)、(2011年6月6日)、(2011年7月5日)、(2011年8月5日)、(2011年9月5日)、(2011年10月5日)現在

項 目	第16期末	第17期末	第18期末	第19期末	第20期末	第21期末
(A) 資 産	68,259,571,917円	77,946,927,985円	92,674,727,730円	106,955,622,137円	108,771,209,415円	89,502,523,574円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	4,147,556,294	2,838,245,099	4,912,564,019	4,022,144,637	4,760,201,520	2,918,876,453
投 資 信 託 受 益 証 券 (評 価 額)	64,101,464,563	75,098,126,561	87,751,604,227	102,922,916,963	104,000,445,252	86,573,080,266
D I A M マネーマザーファンド (評 価 額)	10,551,060	10,556,325	10,559,484	10,560,537	10,562,643	10,566,855
(B) 負 債	3,630,024,567	2,361,833,984	3,787,748,248	3,202,996,978	4,166,130,540	2,418,608,617
未 払 金	2,250,000,000	500,000,000	2,050,000,000	1,300,000,000	2,100,000,000	250,000,000
未 払 収 益 分 配 金	1,048,357,122	1,243,905,774	1,440,225,466	1,709,665,564	1,860,426,784	1,924,935,171
未 払 解 約 金	275,805,552	552,631,471	227,004,183	105,053,314	109,788,401	155,430,601
未 払 信 託 報 酬	55,610,337	65,002,693	70,201,039	87,880,562	95,483,421	87,845,467
そ の 他 未 払 費 用	251,556	294,046	317,560	397,538	431,934	397,378
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	64,629,547,350	75,585,094,001	88,886,979,482	103,752,625,159	104,605,078,875	87,083,914,957
元 本	65,522,320,176	77,744,110,898	90,014,091,653	106,854,097,784	116,276,674,028	120,308,448,203
次 期 繰 越 損 益 金	△ 892,772,826	△ 2,159,016,897	△ 1,127,112,171	△ 3,101,472,625	△ 11,671,595,153	△ 33,224,533,246
(D) 受 益 権 総 口 数	65,522,320,176口	77,744,110,898口	90,014,091,653口	106,854,097,784口	116,276,674,028口	120,308,448,203口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	9,864円	9,722円	9,875円	9,710円	8,996円	7,238円

<注記事項>	2011年5月6日	2011年6月6日	2011年7月5日	2011年8月5日	2011年9月5日	2011年10月5日
期首元本額	54,479,779,233円	65,522,320,176円	77,744,110,898円	90,014,091,653円	106,854,097,784円	116,276,674,028円
期中追加設定元本額	13,217,627,446円	13,948,014,051円	13,507,340,306円	19,375,650,283円	12,325,622,039円	7,915,288,538円
期中一部解約元本額	2,175,086,503円	1,726,223,329円	1,237,359,551円	2,535,644,152円	2,903,045,795円	3,883,514,363円

■損益の状況

項 目	〔自 2011年4月6日 至 2011年5月6日〕	〔自 2011年5月7日 至 2011年6月6日〕	〔自 2011年6月7日 至 2011年7月5日〕	〔自 2011年7月6日 至 2011年8月5日〕	〔自 2011年8月6日 至 2011年9月5日〕	〔自 2011年9月6日 至 2011年10月5日〕
	第 16 期	第 17 期	第 18 期	第 19 期	第 20 期	第 21 期
(A) 配 当 等 収 益	1,007,776,617円	1,173,139,318円	1,352,255,549円	1,594,652,741円	1,807,586,583円	1,923,890,322円
受 取 配 当 金	1,007,649,698	1,172,990,124	1,352,137,159	1,594,484,762	1,807,423,219	1,923,766,500
受 取 利 息	126,919	149,194	118,390	167,979	163,364	123,822
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 485,187,856	△ 712,294,656	1,493,925,087	△ 1,255,946,093	△ 7,552,075,158	△ 20,402,718,017
売 買 益	2,059,269	31,127,396	1,495,761,796	39,781,062	161,380,249	354,450,461
売 買 損	△ 487,247,125	△ 743,422,052	△ 1,836,709	△ 1,295,727,155	△ 7,713,455,407	△ 20,757,168,478
(C) 信 託 報 酬 等	△ 55,861,893	△ 65,296,739	△ 70,518,599	△ 88,278,100	△ 95,915,355	△ 88,242,845
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	466,726,868	395,547,923	2,775,662,037	250,428,548	△ 5,840,403,930	△ 18,567,070,540
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	511,270,502	△ 68,726,301	△ 903,427,167	420,635,695	△ 1,011,583,809	△ 8,430,239,273
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 822,413,074	△ 1,241,932,745	△ 1,559,121,575	△ 2,062,871,304	△ 2,959,180,630	△ 4,302,288,262
(配 当 等 相 当 額)	(5,198,206,807)	(6,407,026,194)	(7,628,277,023)	(9,278,177,990)	(10,216,088,348)	(10,622,892,386)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 6,020,619,881)	(△ 7,648,958,939)	(△ 9,187,398,598)	(△ 11,341,049,294)	(△ 13,175,268,978)	(△ 14,925,180,648)
(G) 計 (D+E+F)	155,584,296	△ 915,111,123	313,113,295	△ 1,391,807,061	△ 9,811,168,369	△ 31,299,598,075
(H) 収 益 分 配 金	△ 1,048,357,122	△ 1,243,905,774	△ 1,440,225,466	△ 1,709,665,564	△ 1,860,426,784	△ 1,924,935,171
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△ 892,772,826	△ 2,159,016,897	△ 1,127,112,171	△ 3,101,472,625	△ 11,671,595,153	△ 33,224,533,246
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 822,413,074	△ 1,241,932,745	△ 1,559,121,575	△ 2,062,871,304	△ 2,959,180,630	△ 4,302,288,262
(配 当 等 相 当 額)	(5,198,206,807)	(6,407,026,194)	(7,628,277,023)	(9,278,177,990)	(10,216,088,348)	(10,622,892,386)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 6,020,619,881)	(△ 7,648,958,939)	(△ 9,187,398,598)	(△ 11,341,049,294)	(△ 13,175,268,978)	(△ 14,925,180,648)
分 配 準 備 積 立 金	751,654,165	598,150,881	467,780,402	252,180,994	96,871,104	4,451,497
繰 越 損 益 金	△ 822,013,917	△ 1,515,235,033	△ 35,770,998	△ 1,290,782,315	△ 8,809,285,627	△ 28,926,696,481

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

第16期 計算期間末における費用控除後の配当等収益 (951,925,217円)、費用控除後、繰越欠損金を補填した有価証券売買等損益 (0円)、信託約款に規定される収益調整金 (5,198,206,807円) 及び分配準備積立金 (848,086,070円) より分配対象収益は6,998,218,094円 (1万口当たり1,068.07円) であり、うち1,048,357,122円 (1万口当たり160円) を分配金額としております。なお、分配金の計算過程においては、親投資信託の配当等収益及び収益調整金相当額を充当する方法によっております。(以下、各期間において同じ。)

第17期 計算期間末における費用控除後の配当等収益 (1,107,852,661円)、費用控除後、繰越欠損金を補填した有価証券売買等損益 (0円)、信託約款に規定される収益調整金 (6,407,026,194円) 及び分配準備積立金 (734,203,994円) より分配対象収益は8,249,082,849円 (1万口当たり1,061.06円) であり、うち1,243,905,774円 (1万口当たり160円) を分配金額としております。

第18期 計算期間末における費用控除後の配当等収益 (1,318,762,501円)、費用控除後、繰越欠損金を補填した有価証券売買等損益 (0円)、信託約款に規定される収益調整金 (7,628,277,023円) 及び分配準備積立金 (589,243,367円) より分配対象収益は9,536,282,891円 (1万口当たり1,059.42円) であり、うち1,440,225,466円 (1万口当たり160円) を分配金額としております。

第19期 計算期間末における費用控除後の配当等収益 (1,506,381,625円)、費用控除後、繰越欠損金を補填した有価証券売買等損益 (0円)、信託約款に規定される収益調整金 (9,278,177,990円) 及び分配準備積立金 (455,464,933円) より分配対象収益は11,240,024,548円 (1万口当たり1,051.90円) であり、うち1,709,665,564円 (1万口当たり160円) を分配金額としております。

第20期 計算期間末における費用控除後の配当等収益 (1,711,676,966円)、費用控除後、繰越欠損金を補填した有価証券売買等損益 (0円)、信託約款に規定される収益調整金 (10,216,088,348円) 及び分配準備積立金 (245,620,922円) より分配対象収益は12,173,386,236円 (1万口当たり1,046.93円) であり、うち1,860,426,784円 (1万口当たり160円) を分配金額としております。

第21期 計算期間末における費用控除後の配当等収益 (1,835,652,997円)、費用控除後、繰越欠損金を補填した有価証券売買等損益 (0円)、信託約款に規定される収益調整金 (10,622,892,386円) 及び分配準備積立金 (93,733,671円) より分配対象収益は12,552,279,054円 (1万口当たり1,043.34円) であり、うち1,924,935,171円 (1万口当たり160円) を分配金額としております。

■分配金のお知らせ

決 算 期	第 16 期	第 17 期	第 18 期	第 19 期	第 20 期	第 21 期
1 万口当たり分配金	160円	160円	160円	160円	160円	160円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「特別分配金」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が特別分配金、残りの額が普通分配金となります。
- ・特別分配金が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該特別分配金を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ケイマン エマージング ソブリン ファンド

クラス（JPY）／クラス（AUD）／クラス（ZAR）／クラス（BRL）／クラス（CNY）

当ファンドは「DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ」が投資対象とする円建外国投資信託です。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	ケイマン籍円建外国投資信託
投資方針および 主要投資対象	<p>①主として米ドル建ての新興国のソブリン債（国債および政府機関債等）に投資し、信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。</p> <p>②ポートフォリオの運用に関しては、新興国の米ドル建て国債の代表的指数である「JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（米ドルベース・為替ヘッジなし）」をベンチマークとし、同指数を上回る投資成果をめざします。なお、ベンチマークは市場の構造変化等によっては今後見直す場合があります。</p> <p>③銘柄選定にあたっては、投資対象国のファンダメンタルズ分析や個別銘柄のバリュエーション分析等により決定します。</p> <p>④組入債券は、当初組入時において、S&PもしくはMoody'sの外貨建て長期格付がB-格もしくはB3格相当以上を取得している債券とします。</p> <p>⑤原則として、ポートフォリオの平均格付[※]はB-格相当以上とします。</p> <p>⑥原則として、ポートフォリオの平均デュレーションは、ベンチマークの平均デュレーションに対して±2年以内とします。</p> <p>⑦米ドル建て以外の資産への投資は、純資産総額の20%以内を基本とします。但し、この場合は原則として対米ドルで為替ヘッジすることとします。</p> <p>⑧有価証券先物取引、金利スワップ等のデリバティブ取引を活用する場合があります。</p> <p>⑨各クラスは、米ドルに対して各クラス毎の通貨で為替ヘッジを行います。</p> <p>※平均格付とは、各組入債券にかかる信用格付を加重平均したものであり、当ファンドにかかる信用格付ではありません。</p>
投資顧問会社	ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー
受託会社	CIBC BANK AND TRUST COMPANY (CAYMAN) LIMITED.
管理事務代行会社、 保管銀行	Mizuho Trust&Banking Co. (USA)

ケイマン エマージング ソブリン ファンドはケイマン籍円建外国投資信託で、2010年12月31日に会計期間が終了し、現地の公認会計士による財務諸表監査を受けて完了しています。以下の「運用計算書および純資産変動計算書（損益計算書）」及び「投資計算書およびその他純資産計算書」等は、2010年12月31日現在の財務諸表の原文の翻訳を抜粋したものです。

運用計算書および純資産変動計算書
自2010年1月1日 至2010年12月31日
(日本円建て)

期首現在純資産	11,734,357,225
収益の部	
利息	1,260,040,514
その他	1,003,748
収益合計	1,261,044,262
費用の部	
投資運用報酬	87,870,272
監査報酬	2,290,232
管理事務・保管報酬	26,269,080
受託報酬	1,220,303
その他費用	1,053,647
費用合計	118,703,534
実現純利益	1,142,340,728
投資および為替予約契約による実現純利益	2,452,029,814
期中純利益額	2,452,029,814
投資による未実現利益／（損失）の純変動	(2,349,341,709)
為替予約契約による未実現利益／（損失）の純変動	602,237,591
期中純損失額	(1,747,104,118)
運用による純資産額の純変動	1,847,266,424
受益権口発行収入	25,498,500,000
受益権口償還コスト	(2,507,071,160)
受益権口発行による純収入	22,991,428,840
分配金	(4,298,538,450)
期末現在純資産	32,274,514,039

投資計算書およびその他純資産計算書
2010年12月31日現在
(日本円建て)

1. 譲渡可能な上場債券

額面	詳細	通貨	取得原価	時価	対純資産 比率%
5,870,000.00	BANCO NAC DESEN	米ドル	562,165,482	522,030,002	1.62%
21,495,000.00	BRAZIL FED REPU	米ドル	2,492,635,789	2,344,718,999	7.26%
364,000.00	BRAZIL REP OF	米ドル	35,634,082	32,775,725	0.10%
5,480,000.00	BRAZIL REP OF	米ドル	488,455,571	441,203,574	1.37%
7,360,000.00	BRAZIL REP OF	米ドル	842,591,808	796,097,414	2.47%
8,917,000.00	BRAZIL REP OF	米ドル	928,685,113	862,519,023	2.67%
15,790,000.00	BRAZIL REP OF	米ドル	1,419,083,184	1,306,502,514	4.05%
500,000.00	COLOMBIA REP OF	米ドル	54,191,691	48,063,601	0.15%
4,690,000.00	COLOMBIA REP OF	米ドル	436,568,717	389,964,125	1.21%
13,900,000.00	COLOMBIA REP OF	米ドル	1,429,765,346	1,357,309,999	4.21%
3,080,000.00	INDONESIA	米ドル	290,766,672	274,372,342	0.85%
3,640,000.00	INDONESIA (REP)	米ドル	351,925,023	343,997,477	1.07%
5,470,000.00	INDONESIA (REP)	米ドル	537,444,342	484,504,863	1.50%
5,880,000.00	MAJAPAHIT HOLD BV	米ドル	563,870,034	552,110,840	1.71%
500,000.00	OJSC RUSS AGRIC	米ドル	44,248,405	40,943,293	0.13%
11,540,000.00	PANAMA	米ドル	1,129,516,939	1,041,438,855	3.23%
7,120,000.00	PEMEX MASTER TR	米ドル	634,045,502	583,355,152	1.81%
640,000.00	PETROLEOS MEXIC	米ドル	65,997,651	62,692,133	0.19%
1,750,000.00	PETROLEOS MEXIC	米ドル	165,461,464	150,477,602	0.47%
6,310,000.00	PETROLEOS MEXIC	米ドル	558,028,280	518,265,547	1.61%
10,660,000.00	PETRONAS CAP LT	米ドル	984,430,716	928,427,255	2.88%
2,825,000.00	PHILIPPINES (REP)	米ドル	304,950,102	294,693,450	0.91%
9,250,000.00	REP OF PHILIPPINES	米ドル	847,922,892	799,133,411	2.48%
1,970,000.00	REPUBLIC OF ARGENTIN	米ドル	150,514,009	154,213,178	0.48%
3,100,000.00	REPUBLIC OF ARGENTIN	米ドル	241,990,057	252,415,024	0.78%
6,114,475.75	REPUBLIC OF ARGENTIN	米ドル	401,880,985	461,285,840	1.43%
2,249,000.00	REPUBLIC OF PER	米ドル	219,317,921	200,910,819	0.62%
4,677,000.00	REPUBLIC OF PER	米ドル	574,836,706	520,724,092	1.61%
5,110,000.00	REPUBLIC OF PER	米ドル	527,639,685	495,355,231	1.53%
7,050,000.00	RUSS AGRIC BK	米ドル	709,842,184	644,269,448	2.00%
46,978,550.00	RUSSIA FOREIGN BOND	米ドル	4,730,901,517	4,409,592,424	13.66%
100,000.00	TURKEY REP OF	米ドル	10,033,538	9,416,410	0.03%
190,000.00	TURKEY REP OF	米ドル	17,950,321	17,281,602	0.05%
11,890,000.00	TURKEY REP OF	米ドル	1,083,174,386	1,051,323,327	3.26%
14,640,000.00	TURKEY REP OF	米ドル	1,490,137,540	1,422,919,126	4.41%
14,930,000.00	TURKEY REP OF	米ドル	1,344,951,426	1,259,566,482	3.90%
6,145,000.00	UNITED MEXICAN	米ドル	598,843,500	555,807,884	1.72%
9,360,000.00	UNITED MEXICAN	米ドル	852,415,405	791,552,747	2.45%
12,960,000.00	UNITED MEXICAN	米ドル	1,178,765,858	1,074,969,807	3.33%
4,085,000.00	UNITED MEXICAN STATE	米ドル	444,793,170	423,331,824	1.31%
13,970,000.00	VENEZUELA	米ドル	904,597,060	847,951,631	2.63%
25,829,000.00	VENEZUELA	米ドル	1,585,932,062	1,487,521,679	4.61%
	投資額合計		<u>32,236,902,135</u>	30,256,000,771	94%
	現預金			408,681,617	1%
	負債控除後その他資産			1,609,831,651	5%
	純資産合計			<u>32,274,514,039</u>	100%

		2010年12月31日
クラスAUD (日本円)		
期末現在純資産額		772,409,286
期末現在1口当たり純資産額		10,204
クラスBRL (日本円)		
期末現在純資産額		30,782,752,148
期末現在1口当たり純資産額		9,151
クラスJPY (日本円)		
期末現在純資産額		594,794,501
期末現在1口当たり純資産額		10,331
クラスZAR (日本円)		
期末現在純資産額		124,558,104
期末現在1口当たり純資産額		10,714

為替先物予約

2010年12月31日現在、未決済の為替予約契約は下記の通りです。

満期日	購入通貨	金額	売却通貨	金額	未実現 利益／(損失)
2011年1月31日	南アフリカランド	399,300.00	日本円	4,871,727	21,998
2011年1月31日	南アフリカランド	888,290.00	日本円	10,854,931	31,739
2011年1月31日	南アフリカランド	1,690,576.20	日本円	20,650,632	68,666
2011年1月31日	南アフリカランド	2,206,259.00	日本円	26,949,772	89,611
2011年1月31日	南アフリカランド	2,573,742.00	日本円	31,438,630	104,537
2011年1月31日	南アフリカランド	2,888,204.70	日本円	35,279,837	117,309
2011年1月31日	ブラジルレアル	13,432,000.00	日本円	650,964,365	528,702
2011年1月31日	日本円	(4,871,727.00)	米ドル	(60,000)	6,139
2011年1月31日	日本円	(4,907,837.00)	米ドル	(60,000)	42,249
2011年1月31日	日本円	(10,854,931.00)	米ドル	(130,000)	312,824
2011年1月31日	日本円	(20,650,632.00)	米ドル	(245,698)	726,238
2011年1月31日	日本円	(26,949,772.00)	米ドル	(320,019)	998,453
2011年1月31日	日本円	(31,438,630.00)	米ドル	(373,856)	1,121,487
2011年1月31日	日本円	(35,279,837.00)	米ドル	(420,567)	1,174,709
2011年1月31日	日本円	(59,297,250.00)	米ドル	(705,365)	2,096,960
2011年1月31日	日本円	(650,964,365.00)	米ドル	(8,000,000)	2,219,334
2011年1月31日	日本円	(117,571,794.00)	米ドル	(1,399,386)	4,091,205
2011年1月31日	日本円	(154,423,584.00)	米ドル	(1,835,009)	5,616,984
2011年1月31日	日本円	(176,117,279.00)	米ドル	(2,091,316)	6,525,927
2011年1月31日	日本円	(184,354,319.00)	米ドル	(2,189,196)	6,825,549
2011年1月31日	日本円	(225,151,123.00)	米ドル	(2,679,254)	7,882,020
2011年1月31日	日本円	(225,075,541.00)	米ドル	(2,678,313)	7,882,735
2011年1月31日	日本円	(240,129,564.00)	米ドル	(2,851,727)	8,874,116
2011年1月31日	日本円	(6,983,598,909.00)	米ドル	(83,131,674)	242,191,342
2011年1月31日	日本円	(7,484,537,407.00)	米ドル	(89,079,174)	260,828,480
2011年1月31日	日本円	(7,714,203,276.00)	米ドル	(91,641,509)	282,706,540
2011年1月31日	日本円	(7,865,718,858.00)	米ドル	(93,460,500)	286,714,458
2011年1月31日	ブラジルレアル	160,457,660	日本円	7,865,718,858	(83,031,762)
2011年1月31日	ブラジルレアル	157,366,800	日本円	7,714,203,276	(81,432,340)
2011年1月31日	ブラジルレアル	152,681,704	日本円	7,484,537,407	(79,007,952)
2011年1月31日	ブラジルレアル	142,462,750	日本円	6,983,598,909	(73,719,966)
2011年1月31日	豪ドル	2,899,658	日本円	240,129,564	(425,003)
2011年1月31日	豪ドル	2,226,150	日本円	184,354,319	(326,287)
2011年1月31日	豪ドル	2,126,685	日本円	176,117,279	(311,708)
小計:					811,545,293

満期日	購入通貨	金額	売却通貨	金額	未実現 利益／(損失)
2011年1月31日	豪ドル	1,864,725	日本円	154,423,584	(273,313)
2011年1月31日	米ドル	80,000	日本円	6,743,432	(255,982)
2011年1月31日	米ドル	56,000	日本円	4,648,494	(107,279)
2011年1月31日	米ドル	400,000	日本円	32,530,200	(92,948)
2011年1月31日	南アフリカ ランド	399,660	日本円	4,907,837	(9,700)
2011年1月31日	南アフリカ ランド	(6,743,432)	米ドル	(551,400)	(14,395)
2011年1月31日	南アフリカ ランド	(4,648,494)	米ドル	(380,184)	(10,950)
				合計	810,780,726

為替スポット契約

2010年12月31日現在、未決済の為替スポット契約は下記の通りです。

満期日	購入通貨	金額	売却通貨	金額	未実現 利益
2011年1月4日	米ドル	4,267,564	日本円	350,000,000	(3,815,198)
2011年1月5日	米ドル	2,366,409	日本円	194,613,500	(2,650,376)
2011年1月6日	米ドル	5,446,516	日本円	444,000,000	(2,178,600)
					(8,644,174)

D I A Mマネーマザーファンド

運用報告書

第2期（決算日 2011年4月5日）

（計算期間 2010年4月6日～2011年4月5日）

「D I A Mマネーマザーファンド」は、「D I A M新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ〈ブラジルリアルコース〉」が投資対象とする親投資信託で、信託財産の実質的な運用を行っております。

以下、法令・諸規則に基づき、当親投資信託の第2期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2009年10月29日から無期限です。
運用方針	安定した収益の確保をめざします。
主要運用対象	国内発行体の公社債、転換社債、ユーロ円債、資産担保証券ならびにC D、C P、コールローン等の国内短期金融資産を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合は、純資産総額の10%以下とします。 外貨建て資産への投資は行いません。

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額		債券 組入比率	新株予約権 付社債 (転換社債)	債券 先物比率	純資産 総額
	期 騰 落	中 率				
(設定日) 2009年10月29日	円 10,000	% —	% —	% —	% —	百万円 —
1期(2010年4月5日)	10,006	0.1	98.0	—	—	190
2期(2011年4月5日)	10,011	0.0	91.8	3.8	—	384

(注1) 設定日の基準価額は、設定当初の投資元本です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注3) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額		債 組 入 比	券 率	新 株 予 約 権 付 社 債 (転 換 社 債) 組 入 比 率	債 先 物 比	券 率
	騰 落 率						
(期 首) 2010 年 4 月 5 日	円 10,006	% —	% 98.0		% —		% —
4 月 末	10,007	0.0	97.5		—		—
5 月 末	10,010	0.0	99.2		—		—
6 月 末	10,010	0.0	98.4		—		—
7 月 末	10,013	0.1	98.4		—		—
8 月 末	10,017	0.1	98.4		—		—
9 月 末	10,015	0.1	95.9		3.6		—
10 月 末	10,018	0.1	92.0		3.6		—
11 月 末	10,015	0.1	90.3		3.6		—
12 月 末	10,020	0.1	92.5		3.6		—
2011 年 1 月 末	10,020	0.1	94.3		3.7		—
2 月 末	10,020	0.1	94.7		3.6		—
3 月 末	10,013	0.1	94.5		3.8		—
(期 末) 2011 年 4 月 5 日	10,011	0.0	91.8		3.8		—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過 (2010年4月6日から2011年4月5日まで)



期 首	期中高値	期中安値	期 末
2010. 4. 5	2011. 3. 14	2011. 3. 15	2011. 4. 5
10,006円	10,024円	10,000円	10,011円

《投資環境》

日銀は2010年10月初旬に政策金利である無担保コール翌日物金利の誘導目標を0.1%から0～0.1%程度に引き下げ、国債、社債等を組入れる資産買入れ基金を設立しました。また日銀は2011年3月の東日本大震災を受けて、資産買入れ基金の総額を増額するなど追加の金融緩和を行いました。このため国内短期金融市場では、3ヵ月物国庫短期証券は0.1%程度で安定推移となりました。

《運用経過》

基準価額の推移

当期末の基準価額は10,011円となり、前期末に比べ0.05%上昇しました。

基準価額の騰落要因

[上昇要因] コール・ローン等の短期金融商品を活用しつつ、国庫短期証券、政府保証債券等を組入れ、安定的な利子等収益を確保したこと。

[下落要因] 東日本大震災後に信用リスクプレミアムが拡大したこと。

《今後の投資環境および運用方針》

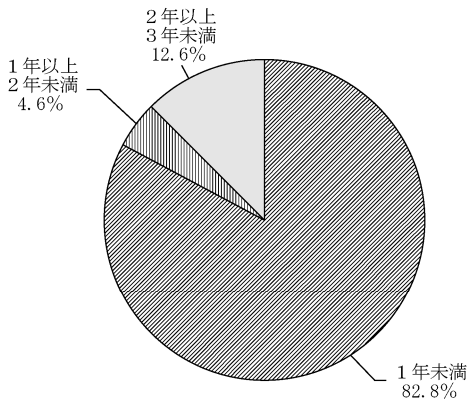
東日本大震災の影響により、当面の間日本経済には下押し圧力がかかると考えられ、日銀による更なる追加の金融緩和の可能性もある環境下、長期間に亘って0～0.1%程度の政策金利が維持されると考えられます。震災後の株式市場の急落を受けて、社債の利回りは上昇していますが、日銀の社債買い入れオペの枠は拡大されており、徐々に安定してくると思われられます。

引き続き、国庫短期証券や政府保証債券等の比較的风险の少ない債券を中心に投資を行い、安定的な利子等収益の確保を目指します。

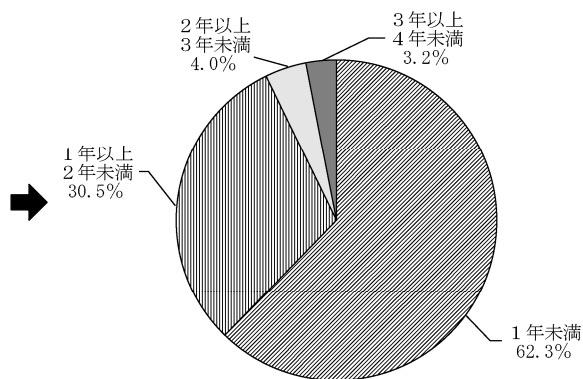
【DIAMマネーマザーファンドの運用状況】 ※比率は時価総額に対する割合です。

残存年限別構成比

期首（前期末）



当期末



■ 1 万口（元本10,000円）当たりの費用の明細

当期に発生した費用はありません。

■ 売買及び取引の状況（2010年4月6日から2011年4月5日まで）

(1) 新株予約権付社債（転換社債）

	買 付		売 付	
	額	面 金 額	額	面 金 額
国 内	15,000	千円	—	千円
		14,723		—

(注) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。

(2) 公社債

国 内		買 付 額		売 付 額	
		額	面 金 額	額	面 金 額
	国 債 証 券	758,908	千円	721,984	千円 (127,000)
	地 方 債 証 券	59,046		—	(8,000)
	特 殊 債 券	231,934		100,000	(38,000)
	社 債 券	124,532		10,074	(500)

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

■ 主要な売買銘柄（2010年4月6日から2011年4月5日まで）

(1) 国内新株予約権付社債（転換社債）

買 付	銘 柄		売 付	
	金 額	面 金 額	金 額	面 金 額
第20回 シャープ転換社債	14,722	千円	—	千円

(注) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。

(2) 国内公社債

買 付	銘 柄		売 付	
	金 額	面 金 額	金 額	面 金 額
第139回 国庫短期証券	189,964	千円	第139回 国庫短期証券	189,989
第125回 国庫短期証券	159,977		第125回 国庫短期証券	159,995
第160回 国庫短期証券	159,944		第160回 国庫短期証券	159,989
第805回 政保公営企業債券	100,600		第69回 政保預金保険機構債券	100,000
第69回 政保預金保険機構債券	100,013		第66回 国庫短期証券	59,994
第107回 国庫短期証券	69,986		第95回 国庫短期証券	59,989
第124回 国庫短期証券	69,986		第124回 国庫短期証券	39,993
第175回 国庫短期証券	69,982		第175回 国庫短期証券	29,993
第150回 国庫短期証券	19,994		第223回 利付国庫債券（10年）	12,039
第12回 野村ホールディングス社債	15,244		第294回 北陸電力社債	10,073

(注) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。

■利害関係人との取引状況等（2010年4月6日から2011年4月5日まで）

期中の利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(1) 国内新株予約権付社債（転換社債）

銘 柄		当 期	
		額 面 金 額	評 価 額
第20回 シャープ転換社債		千円 15,000	千円 14,700
合 計	金 額	千円 15,000	千円 14,700
	銘 柄 数 ・ < 比 率 >	1銘柄	<3.8%>

（注）評価額欄の< >内は、期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(2) 公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	当 期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
国 債 証 券	千円 40,000	千円 39,992	% 10.4	% —	% —	% —	% 10.4
地 方 債 証 券	57,530	57,779	15.0	—	—	—	15.0
特 殊 債 券	140,000	140,961	36.6	—	—	—	36.6
普 通 社 債 券	112,300	114,506	29.8	—	—	3.0	26.8
合 計	349,830	353,240	91.8	—	—	3.0	88.8

（注）組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の割合です。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘柄	柄	利率	額面金額	評価額	償還年月日
(国債証券)					
第175回	国庫短期証券	—	40,000	39,992	2011/06/06
小	計	—	40,000	39,992	—
(地方債証券)					
第573回	東京都公募公債	1.400	7,100	7,111	2011/05/25
第6回	かながわ県民債（7年）	1.040	10,000	10,040	2011/12/27
第4回	京都府京都みらい債	1.500	8,200	8,228	2011/08/04
18年度1回	あいち県民債	1.520	10,450	10,484	2011/07/27
18年度5回	千葉県公募公債	1.220	10,500	10,543	2011/10/25
19年度	兵庫県市町共同公募債	1.300	11,280	11,372	2012/05/09
小	計	—	57,530	57,779	—
(特殊債券)					
第314回	政保道路債	1.000	14,000	14,180	2012/12/20
第805回	政保公営企業債券	1.400	100,000	100,461	2011/08/24
第814回	政保公営企業債券	1.400	13,000	13,161	2012/04/26
第817回	政保公営企業債券	1.300	10,000	10,138	2012/07/25
第8回	政保住宅金融公庫債券	1.300	3,000	3,020	2011/11/21
小	計	—	140,000	140,961	—
(普通社債券)					
第12回	野村ホールディングス社債	1.720	15,000	15,226	2012/06/18
第45回	小田急電鉄社債	1.180	9,000	9,023	2011/07/25
第2回	東日本旅客鉄道社債	4.900	10,000	11,627	2015/02/25
第55回	日本電信電話社債	1.220	9,000	9,120	2012/10/31
第18回	N T T ドコモ社債	1.000	10,000	10,106	2013/03/27
第483回	東京電力社債	1.400	6,000	5,973	2011/06/15
第489回	東京電力社債	1.390	10,000	9,859	2011/11/15
第356回	中国電力社債	1.200	10,000	10,123	2012/09/25
第442回	東北電力社債	1.420	8,700	8,802	2012/06/25
第269回	四国電力社債	1.100	8,000	8,009	2011/05/25
第270回	四国電力社債	1.000	1,300	1,305	2011/11/25
第406回	九州電力社債	1.040	5,300	5,327	2011/12/15
第305回	北海道電力社債	0.380	10,000	10,001	2012/12/25
小	計	—	112,300	114,506	—
合	計	—	349,830	353,240	—

■投資信託財産の構成

2011年4月5日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
新株予約権付社債（転換社債）	14,700	3.8
公 社 債	353,240	91.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	16,679	4.4
投 資 信 託 財 産 総 額	384,619	100.0

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2011年4月5日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	384,619,771円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	5,971,786
公 社 債 (評価額)	353,240,330
新株予約権付社債 (転換社債) (評価額)	14,700,000
未 収 入 金	10,073,900
未 収 利 息	570,835
前 払 費 用	62,920
(B) 負 債	—
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	384,619,771
元 本	384,200,391
次 期 繰 越 損 益 金	419,380
(D) 受 益 権 総 口 数	384,200,391口
1万口当たり基準価額 (C / D)	10,011円

<注記事項>

※ 期首元本額	190,500,649円
期中追加設定元本額	276,571,220円
期中一部解約元本額	82,871,478円
※ 期末における元本の内訳	
D I A M新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<円コース>:	870,000円
D I A M新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<豪ドルコース>:	530,000円
D I A M新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース>:	70,000円
D I A M新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>:	10,530,000円
みずほ世界不動産投信 (通貨選択型) <円コース>:	49,969,451円
みずほ世界不動産投信 (通貨選択型) <米ドルコース>:	9,985,926円
みずほ世界不動産投信 (通貨選択型) <豪ドルコース>:	29,966,347円
みずほ世界不動産投信 (通貨選択型) <ブラジルリアルコース>:	199,782,900円
みずほ世界不動産投信 (通貨選択型) <ロシアルーブルコース>:	3,498,142円
みずほ世界不動産投信 (通貨選択型) <インドルピーコース>:	7,987,898円
みずほ世界不動産投信 (通貨選択型) <中国元コース>:	9,989,518円
みずほ世界不動産投信 (通貨選択型) <南アフリカランドコース>:	4,994,660円
みずほ世界不動産投信 (通貨選択型) <マネーボールファンド>:	964,058円
世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ (毎月分配型) <円コース>:	1,281,836円
世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ (毎月分配型) <豪ドルコース>:	444,955円
世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ (毎月分配型) <ブラジルリアルコース>:	7,138,903円
世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ (毎月分配型) <中国元コース>:	3,131,909円
D I A M新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<中国元コース>:	149,716円
D I A M人民元債券ファンド:	42,914,172円
期末元本合計:	384,200,391円

■損益の状況

当期 自2010年4月6日 至2011年4月5日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	2,575,805円
受 取 利 息	2,575,805
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△2,591,827
売 買 益	13,986
売 買 損	△2,605,813
(C) 当 期 損 益 金 (A + B)	△ 16,022
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	120,144
(E) 解 約 差 損 益 金	△ 129,522
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	444,780
(G) 計 (C + D + E + F)	419,380
次 期 繰 越 損 益 金	419,380

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。